

都営バスで AI を活用した車内事故防止システムの実証実験を実施します！

東京都交通局では、公益社団法人日本バス協会等と連携し、「AI 搭載型乗合バス車内事故防止システム」の実証実験を実施しますのでお知らせします。

本実証実験は、乗合バスの車内に設置したカメラの映像と AI を活用し、乗客の状態等を検知することで、運転士への注意喚起、発車時の安全確認支援、乗客への安全確保の促しなどにつなげ、車内事故防止への効果を検証するものです。

1 実施概要

(1) 運行期間

令和 8 年 10 月から 11 月まで ※都営バス 1 台に機器を搭載

(2) 主な運行路線

飯 64 系統（小滝橋車庫～高田馬場駅～飯田橋～九段下）

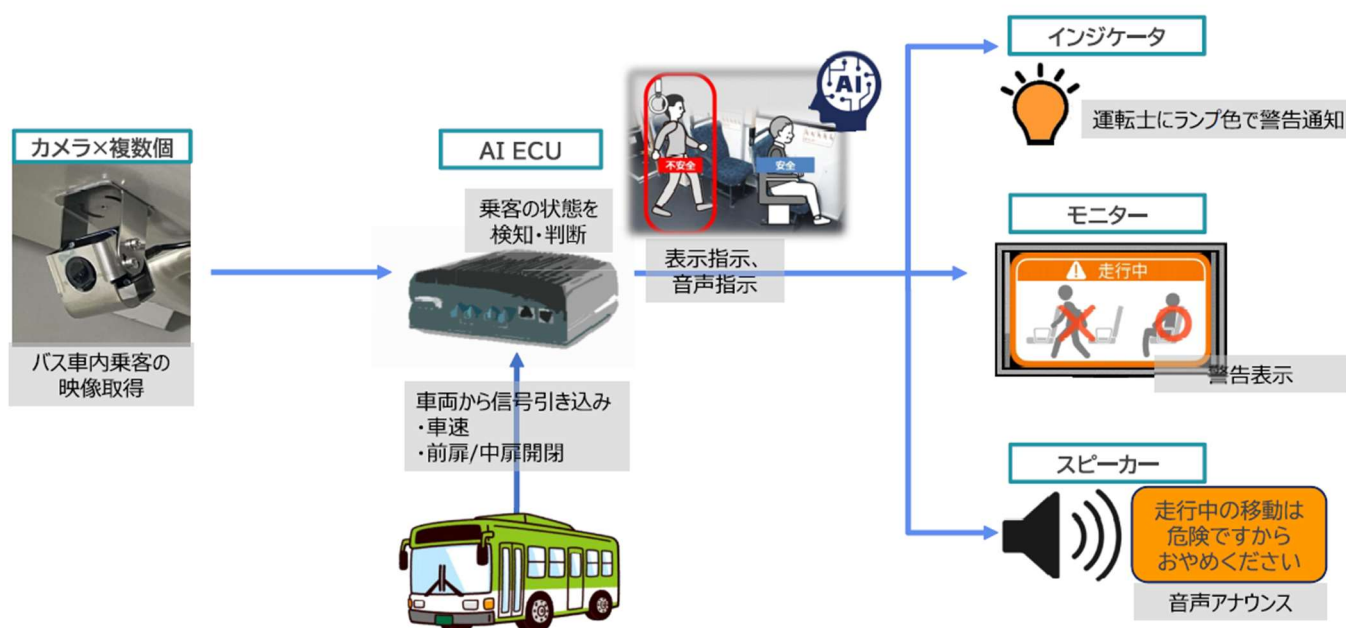
上 69 系統（小滝橋車庫～高田馬場駅～春日駅～上野公園）

(3) 機器メーカー

株式会社東海理化

2 システムの概要

- ・ 車内カメラが取得したバス車内乗客の映像と、車速や扉の開閉信号から、AI が乗客の状態を検知・判断
- ・ AI が不安全と判断した場合、運転士に代わってアナウンスやモニター映像により着席案内や注意喚起を実施
- ・ 同時に、運転士に運転席のインジゲータ（表示器）で警告を通知



お問合せ先：都営交通お客様センター 電話 03-3816-5700（9時から20時まで 年中無休）